

障がい者虐待防止について考える～利用者主体の支援とは～

10月9日(火) 午後6時～8時

障がい児・者を取り巻く課題や現状とともに、支援のあり方について学びます。また、社会福祉実践の観点から知識として有しておくべき、障がい者福祉に関する基本を身につけ、虐待を防ぐために、利用者主体の支援のあり方を今一度考え、施設内でできる方策について検討します。

【講師】

関西福祉科学大学 社会福祉学科 教授

津田 耕一

会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員
 定員 100人(先着順)
 受講料 無料
 申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください
 申込締切 9月30日(日) 午後5時まで(必着)
 受講決定 ご参加いただけない場合のみ通知します

参加無料

ウェルおおさか 

主催・申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター
 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
 TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272

(交通のご案内) ●大阪シティバス「長橋2丁目」バス停すぐ
 ●JR環状線・大和路線「今宮」駅(西出口)から徒歩10分
 ●地下鉄四つ橋線「花園町」駅(2号出口)から徒歩15分

FAX 06-4392-8272

〈障がい福祉関係研修 基礎研修「障がい者虐待防止について考える～利用者主体の支援とは～〉

事業所名				
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ④生活保護施設	②障がい者福祉関係 ⑤その他()	③保育・児童福祉関係
事業所連絡先	〒	住所	FAX	
	電話			
	参加希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)	福祉業務 経験年数	年齢	職種番号
	ふりがな	年	歳	右の番号 ①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職員 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他()
	ふりがな	年	歳	右の番号
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。			

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。